

リーディングDXスクール事業【実践事例】

いわき市立御厩小学校（福島県）【指定校】

【取組内容】 端末の日常的な持ち帰りによる家庭学習の充実

長期休業を含む日常的な端末持ち帰りによる学びの継続・支援

3年生以上は年度当初より、1・2年生は2学期より、端末の持ち帰り学習を実施しており、特に抵抗なく、日常的に取り組んでいる。
 家庭で端末を充電し、Wi-Fiに接続してクラウドに配信された宿題や課題に取り組むことで、**自主的な学びの促進**につながっている。
 また、長期休業中においても、端末を持ち帰ることで、児童との**連絡手段の確保**につながっている。
 さらには、登校が困難な児童に対して、授業の様子を配信することで、**継続的な学習支援**につながっている。



端末持ち帰り用のソフトケースを配付



CBTシステム「MEXCBT」を活用した振り返り学習

学習eポータルを介してMEXCBTに接続し、事前に配信した復習問題やテストなどの課題に日々取り組むことで、**学習内容の定着**が図られた。

